

報道関係者各位
プレスリリース



2022年8月18日

タビオ株式会社

奈良県広陵町で育てた綿花でつくった タビオの紳士ソックスが、同町のふるさと納税返礼品に

「靴下屋」「Tabio」「Tabio MEN」などの靴下専門店を展開・運営するタビオ株式会社（本社：大阪市浪速区、代表取締役社長：越智 勝寛）は、2009年から奈良県広陵町の休耕田で綿花栽培に取り組んでいますが、このほど、この綿花を使った紳士ソックス『広陵綿6×2 リブ靴下 3足セット』が、同町のふるさと納税の返礼品に採用されました。本日、2022年8月18日（木）より、ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」(<https://www.furusato-tax.jp/product/detail/29426/5488390> など) からお申し込みが可能です。



■靴下のまち・奈良県広陵町と「靴下屋」タビオの強いつながり■

タビオ株式会社（以下、タビオ）は、国内靴下産業の持続的な発展を目指し、靴下のまち・奈良県広陵町をはじめ、奈良県を中心とする国内の靴下工場の協力を得ながら、国産商品を中心に靴下の企画・販売に取り組んでいます。

また広陵町には物流と検査・検品を担うグループ会社、タビオ奈良が本拠を構えるなど、同町とタビオには強いつながりがあります。

さらに2009年からは、同町内の休耕田を中心に、広陵町シルバー人材センターの皆さまにご協力いただきながら、農薬と化学肥料を使わない綿花の有機栽培にも取り組んでおり、その耕作面積は2021年実績で8ヘクタールに及んでいます。栽培しているのは繊維長の長い超長綿種で、収穫された綿花は「広陵綿」と名付け、商品化に取り組んでいます。

■返礼品は、贅を尽くした紳士ソックス■

今回、奈良県広陵町のふるさと納税の返礼品に採用されたのは、この広陵綿を主原料に、創業者・越智直正（故人）監修の下に企画・開発した、贅を尽くした紳士ソックスの3足セットです。

広陵綿が持つシルクのような光沢と、カシミアのような肌触りという素材特性を大切にしながら、ドレスソックスとしてもカジュアルソックスとしても合わせやすい6×2列のリブ編ソックスに仕上げています。

主素材となる綿花の栽培・収穫から紡績はもちろんのこと、靴下製造の編立から商品化に至るまでの全工程を国内の協力工場で行い、品質を重視したものづくりに徹しています。



【返礼品の概要】

- 商品名 : 広陵綿6×2 リブ靴下 3足セット
- サイズ : 25 ~ 27cm
- 素材 : 綿(広陵綿) 66%、ナイロン 30%、ポリウレタン 4%
- カラー : 3タイプ

<セットNo.1>ブラックの3足セット

<https://www.furusato-tax.jp/product/detail/29426/5488390>

<セットNo.2>ブラック、グレー、ダークネイビーの3足セット

<https://www.furusato-tax.jp/product/detail/29426/5493774>

<セットNo.3>ブラック、チャコールグレー、ダークネイビーの3足セット

<https://www.furusato-tax.jp/product/detail/29426/5493775>

- 寄付金額 : 37,000 円以上



写真はブラックの3足セット

【取扱い窓口】

ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」(奈良県広陵町のページ)

<https://www.furusato-tax.jp/product/detail/29426/5488390> など

【取扱い開始日】

2022年8月18日(木)

■タビオ株式会社（東証スタンダード市場・証券コード：2668）

タビオ株式会社は1968年の創業以来、50年以上にわたって「靴下をはいていることを忘れてしまうような“第2の皮膚”」をめざし、追求してまいりました。繊細なはき心地の靴下をつくるために、商品は、長年の経験と技術を積んだ日本の職人たちが一つひとつ丁寧に編み立てています。現在では日本全国で「靴下屋」「Tabio」「TabioMEN」などの靴下専門店を252店舗（2022年7月末時点）展開しています。

また「Tabio」名の店舗をパリ、ロンドンなどにも展開中で、Made in Japanのはき心地とデザイン性は、海外でも高い評価を得ています。

○事業内容

靴下の企画・卸・小売、直営店（靴下屋・タビオ・タビオオム）の展開、フランチャイズチェーン（靴下屋）の展開

○ホームページ：<https://tabio.com/jp/>

<本件に関するお問い合わせ先>

■タビオ株式会社 広報

e-mail：press@tabio.com

担当：平野

TEL：06-6632-1200(代)

FAX：06-6632-1402